

第1回「貞山運河再生・復興ビジョン」検討座談会を開催します

● 概要

東日本大震災で甚大な被害を受けた、貞山運河沿川地域の復興において目標とする姿や、その実現に向けた仕組みについて、学識者や県民の意見を取り入れながら、国・県・市町が連携して検討し、宮城県が復興のシンボルとして誇れる貞山運河として再生・復興を図るため、「貞山運河再生・復興ビジョン」を策定することとしています。

この度、第1回目となる学識者等による検討座談会を開催しますので、お知らせします。

● 日時 平成24年11月5日（月） 午後6時～8時

● 会場 県庁11F 第二会議室

● 次第（予定）

- ・ 開会挨拶
- ・ 趣旨・規約説明
- ・ 議事
 - 貞山運河再生・復興ビジョンの検討の進め方
 - 貞山運河の歴史・現状等について
 - 貞山運河の被災状況と津波減災効果の検証について
- ・ 今後の予定
- ・ 閉会

● 座談会委員（座長を除き五十音順、敬称略）

【座長】 竹村 公太郎（公益財団法人リバーフロント研究所 代表理事）
神尾 文彦（株式会社 野村総合研究所 社会システムコンサルティング部 部長）
越村 俊一（東北大学 災害科学国際研究所 教授）
高橋 幸夫（みちのくルネッサンスフォーラム 代表）
田中 仁（東北大学大学院 工学研究科 教授）
西脇 千瀬（地域社会史研究者）
平吹 喜彦（東北学院大学 教養学部地域構想学科 教授）
宮原 育子（宮城大学 事業構想学部 教授）

● 注意

- ・ テレビやカメラによる撮影は開会挨拶までといたしますが、その後も記者取材は可能です。
- ・ 今回の座談会は、学識者等からの意見聴取の場であり、一般公開は予定していません。

<問い合わせ先>

宮城県 土木部 河川課 Tel.022-211-3173（直通）

技術補佐 山田 智志、技術主査 長山 恒紀（内線3173）